



# 令和6年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

令和6年5月14日

上場会社名 株式会社UEX  
 コード番号 9888 URL <https://www.uex-ltd.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸本 則之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 秀高 雅紀  
 経営企画・総務・経理担当

TEL 03-5460-6500

定時株主総会開催予定日 令和6年6月20日 配当支払開始予定日 令和6年6月21日

有価証券報告書提出予定日 令和6年6月20日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

## 1. 令和6年3月期の連結業績(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年3月期	52,113	3.2	2,084	51.2	2,260	48.1	1,296	54.2
5年3月期	53,829	18.2	4,273	101.4	4,350	93.2	2,828	102.0

(注) 包括利益 6年3月期 2,175百万円 (31.6%) 5年3月期 3,181百万円 (86.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
6年3月期	117.62		7.7	4.4	4.0
5年3月期	256.63		18.7	9.0	7.9

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
6年3月期	51,976	18,134	33.4	1,576.46
5年3月期	50,931	17,135	32.3	1,493.14

(参考) 自己資本 6年3月期 17,372百万円 5年3月期 16,454百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
6年3月期	1,019	589	46	6,376
5年3月期	1,288	501	466	5,811

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
5年3月期		6.00		94.00	100.00	1,102	39.0	7.3
6年3月期		10.00		45.00	55.00	606	46.8	3.6
7年3月期(予想)		15.00						

(注) 令和7年3月期の期末配当額は、未定であります。

## 3. 令和7年3月期の連結業績予想(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	13.2	650	48.7	650	55.0	400	55.8	36.30
	~ 25,000	~ 5.7	~ 850	~ 32.9	~ 850	~ 41.2	~ 500	~ 44.7	~ 45.37
通期	49,000	6.0	2,100	0.8	2,000	11.5	1,300	0.3	117.97
	~ 54,000	~ 3.6	~ 2,500	~ 20.0	~ 2,400	~ 6.2	~ 1,500	~ 15.7	~ 136.12

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	6年3月期	12,000,000 株	5年3月期	12,000,000 株
期末自己株式数	6年3月期	980,573 株	5年3月期	980,571 株
期中平均株式数	6年3月期	11,019,429 株	5年3月期	11,019,444 株

(参考)個別業績の概要

令和6年3月期の個別業績(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年3月期	33,015	3.2	1,098	62.4	1,614	50.5	1,130	51.4
5年3月期	34,090	18.8	2,916	152.2	3,262	143.3	2,324	152.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
6年3月期	102.52	
5年3月期	210.92	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
6年3月期	43,816	15,347	35.0	1,392.73
5年3月期	41,561	14,685	35.3	1,332.67

(参考) 自己資本 6年3月期 15,347百万円 5年3月期 14,685百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 経営成績等の概況」の各項目をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17
4. その他 .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなか、政府による各種政策などの効果もあり、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、資源・エネルギー価格の高止まりや為替変動を背景とした物価の上昇、ウクライナ問題や中東地域を巡る情勢不安に加え、世界的な金融引締めの影響や中国経済の先行き懸念など、依然として不透明な状況が続いております。

当社企業集団が属するステンレス鋼業界におきましては、ニッケルをはじめとした原料価格が弱含みに推移するなか、流通各社は引き続き価格維持に努めたものの、ステンレス鋼市況は軟調な動きとなりました。また、全般に需要が減退傾向となったことにより、流通市場は盛り上がり欠ける展開となりました。一方で令和5年暦年のステンレス鋼生産量（熱間圧延鋼材ベース）は、需要減退により194.9万トンと前年を20.1%下回りました。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、主力事業であるステンレス鋼その他金属材料の販売事業において、在庫販売に重点をおいた営業を推進するとともに、加工品やチタンなどの高付加価値商品の拡販にも注力したものの販売数量の減少により、売上高は前期に比べ3.2%減少の52,113百万円となりました。利益面では、販売数量の減少に加え原価上昇による利幅の縮小から売上総利益率が低下したことに加え、貿易保険の不正受給が判明したことに伴い貸倒損失引当金等を計上したことにより、営業利益は前期に比べ51.2%減少の2,084百万円、経常利益は48.1%減少の2,260百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は54.2%減少の1,296百万円となりました。

なお、セグメント別の状況は以下のとおりであります。

#### ステンレス鋼その他金属材料の販売事業

UEX単体のステンレス鋼の販売について、前期に比べ販売価格は1.0%上昇したものの、販売数量が4.5%減少し、連結子会社においても店売り販売や半導体関連向けを中心に軟調に推移したことなどにより、売上高は前期に比べ3.3%減少の50,182百万円となりました。営業利益は、売上高の減少に加え在庫簿価の上昇による売上総利益率の低下により、前期に比べ51.1%減少の2,037百万円となりました。

当事業におきましては、需要が減退傾向の中で原価は上昇し在庫リスクが高まっております。販売数量との見合いで在庫高を調整し適切な水準を維持することが当面の課題であります。また、労務費および諸資材の上昇などに対応した販売価格の改定も課題であります。当社企業集団は、①非価格面での価値ある流通機能の提供やサービスを高めることに注力する、②加工品分野を中心に付加価値を高める提案営業をさらに充実させる、③チタン販売や建材の拡販に注力する、④コストと収益性を重視した販売を進め収益力の向上を図る、などの取り組みを推し進めるとともに、需要家に対し丁寧に説明をしております。

#### ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業

国内建築分野のステンレス加工品販売事業および中国における造管事業ともに底堅く推移し、売上高は前期に比べ1.9%増加の1,413百万円となりました。一方、営業利益は国内事業における製造原価の上昇に加え、海外事業においても販売費及び一般管理費が増加したことにより、前期に比べ57.5%減少の44百万円となりました。

中国造管事業においては、需要環境の変化を注視しつつ中国国内の不透明な景気動向にも注意しながら営業活動を進めてまいります。

#### 機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業

今期予定していた大口物件の売上計上が次期に繰り延べられたことにより、売上高は前期に比べ6.7%減少の518百万円、営業利益は前期に比べ21.6%減少の4百万円となりました。

当事業におきましては、顧客基盤の拡大が課題と認識しております。そのため、機械商社や機器メーカーとの連携強化などにより顧客開拓に全力を尽くしてまいります。

## (2) 当期の財政状態の概況

## ①資産

資産合計は、売上債権等の減少がありましたが、商品及び製品の増加、設備投資による有形固定資産の増加及び株式市況の影響による投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,045百万円増加し、51,976百万円となりました。

## ②負債

負債合計は、仕入債務及び未払法人税等の減少がありましたが、短期借入金等の増加により、前連結会計年度末に比べ45百万円増加し、33,842百万円となりました。

## ③純資産

純資産合計は、剰余金の配当1,146百万円がありましたが、親会社株主に帰属する当期純利益の計上1,296百万円及びその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ999百万円増加し、18,134百万円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローは、営業活動により1,019百万円の収入、投資活動により589百万円の支出、財務活動により46百万円の支出となりました。この結果、現金及び現金同等物は換算差額も含め564百万円の増加となり、期末残高は前連結会計年度末に比べ9.7%増加し、6,376百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上2,243百万円や売上債権の減少等がありましたが、仕入債務の減少、法人税等の支払額等の支出もあり、1,019百万円の収入となりました。(前連結会計年度は1,288百万円の収入)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産及び投資有価証券の取得による支出などにより、589百万円の支出となりました。(前連結会計年度は501百万円の支出)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増額や配当金の支払額等により、46百万円の支出となりました。(前連結会計年度は466百万円の支出)

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	令和2年3月期	令和3年3月期	令和4年3月期	令和5年3月期	令和6年3月期
自己資本比率	28.9	31.1	30.3	32.3	33.4
時価ベースの自己資本比率	9.2	13.1	15.8	27.3	25.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	4,101.7	7.6	4.3	6.4	9.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ	0.0	10.7	18.4	10.0	8.6

(注) 自己資本比率 : 自己資本/総資産  
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産  
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー  
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

- ※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- ※ 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
- ※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。
- ※ 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利息を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

#### (4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、日銀のゼロ金利政策の解除もあり長期間続いたデフレ局面からの転換期を迎えております。一方で諸コスト上昇に伴う物価高や長期化するウクライナ問題、中東地域を巡る地政学的リスクの高まり、中国経済の下振れリスクなど、依然として予断を許さない状況が見込まれます。

ステンレス鋼業界におきましては、ニッケルを中心とした各種原材料価格の推移やエネルギー・諸資材の動向を引き続き注視していく必要があります。

このような状況のなか、次期連結業績は、売上高49,000～54,000百万円、営業利益2,100～2,500百万円、経常利益2,000～2,400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,300～1,500百万円を予想しております。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、企業価値増大のため継続的な成長を促進させるために必要な資金や有利子負債削減など財務体質の改善を図るための資金を内部留保として確保していくことを前提に、株主に対し当該期の連結業績及び連結自己資本の額に応じた利益配分を行うことを基本方針としております。利益配分の指標としては、DOE（自己資本配当率）1.0%以上としたうえで、連結配当性向 35～40%を目安に年間の配当額を決定いたします。当期の配当につきましては、この基本方針を踏まえ、株主の皆様の日頃のご支援に報いる為、期末に1株につき普通配当45円とさせていただき予定ですが、すでに実施済みの中間配当金10円を含め年間配当金は計55円とさせていただき予定です。

次期の配当につきましては、1株につき中間配当15円、期末配当は現時点では「未定」とさせていただき、通期連結業績数値の概要が固まり次第、上記の配当方針に従い金額を公表いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社企業集団は、事業構成並びに株主構成も国内中心であることから、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の事業展開及び国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえ、IFRS適用の検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当連結会計年度 (令和6年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,811,165	6,375,653
受取手形	2,356,629	1,616,455
電子記録債権	5,978,593	5,940,587
売掛金	9,616,833	9,126,664
商品及び製品	15,125,741	15,619,540
仕掛品	68,845	262,034
原材料及び貯蔵品	128,067	128,962
その他	347,969	407,158
貸倒引当金	△655	△597
流動資産合計	39,433,187	39,476,456
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,004,992	5,306,797
減価償却累計額	△3,840,543	△3,919,328
建物及び構築物(純額)	1,164,449	1,387,469
機械装置及び運搬具	3,313,403	3,447,175
減価償却累計額	△2,832,288	△2,855,072
機械装置及び運搬具(純額)	481,115	592,102
土地	5,794,867	5,800,185
リース資産	60,899	48,405
減価償却累計額	△33,272	△24,144
リース資産(純額)	27,627	24,261
建設仮勘定	—	580
その他	711,441	746,819
減価償却累計額	△536,726	△575,984
その他(純額)	174,715	170,835
有形固定資産合計	7,642,773	7,975,431
無形固定資産		
のれん	505,009	353,506
その他	289,600	183,534
無形固定資産合計	794,609	537,041
投資その他の資産		
投資有価証券	2,211,613	3,253,908
長期滞留債権	121,831	291,338
繰延税金資産	264,575	110,479
その他	584,676	622,716
貸倒引当金	△121,831	△291,338
投資その他の資産合計	3,060,863	3,987,102
固定資産合計	11,498,245	12,499,574
資産合計	50,931,432	51,976,030

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当連結会計年度 (令和6年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,997,381	7,479,409
電子記録債務	11,214,414	12,687,374
短期借入金	5,851,172	7,433,612
リース債務	9,484	9,346
未払法人税等	1,028,697	210,899
賞与引当金	491,316	463,022
その他の引当金	2,800	4,020
その他	552,537	1,172,673
流動負債合計	29,147,801	29,460,355
固定負債		
長期借入金	2,409,310	1,965,698
リース債務	20,645	16,989
繰延税金負債	5,900	195,014
再評価に係る繰延税金負債	737,630	737,630
引当金	12,772	—
退職給付に係る負債	1,379,935	1,382,698
資産除去債務	25,456	25,475
その他	56,923	57,971
固定負債合計	4,648,571	4,381,476
負債合計	33,796,372	33,841,831
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,512,150	1,512,150
資本剰余金	1,058,676	1,058,676
利益剰余金	11,777,974	11,928,012
自己株式	△244,529	△244,531
株主資本合計	14,104,270	14,254,306
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	938,571	1,665,362
繰延ヘッジ損益	462	1,203
土地再評価差額金	1,451,035	1,451,035
為替換算調整勘定	29,758	45,729
退職給付に係る調整累計額	△70,578	△46,004
その他の包括利益累計額合計	2,349,248	3,117,325
非支配株主持分	681,543	762,568
純資産合計	17,135,060	18,134,199
負債純資産合計	50,931,432	51,976,030



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)
売上高	53,829,440	52,113,401
売上原価	41,880,103	42,164,276
売上総利益	11,949,337	9,949,125
販売費及び一般管理費	7,676,236	7,865,155
営業利益	4,273,102	2,083,970
営業外収益		
受取利息	9,600	9,440
受取配当金	85,148	94,505
受取賃貸料	17,980	10,948
販売手数料収入	8,644	6,603
助成金収入	3,008	—
為替差益	93,431	188,582
その他	17,311	33,002
営業外収益合計	235,123	343,080
営業外費用		
支払利息	128,578	132,612
手形売却損	21,952	29,625
支払手数料	1,000	1,000
その他	6,395	4,033
営業外費用合計	157,925	167,270
経常利益	4,350,299	2,259,780
特別利益		
固定資産売却益	510	3,797
投資有価証券売却益	242	18,396
特別利益合計	752	22,193
特別損失		
固定資産除却損	691	1,491
投資有価証券評価損	—	37,395
特別損失合計	691	38,887
税金等調整前当期純利益	4,350,360	2,243,087
法人税、住民税及び事業税	1,453,675	820,306
法人税等調整額	△26,616	20,244
法人税等合計	1,427,059	840,551
当期純利益	2,923,301	1,402,536
非支配株主に帰属する当期純利益	95,431	106,477
親会社株主に帰属する当期純利益	2,827,869	1,296,059

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)
当期純利益	2,923,301	1,402,536
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	222,826	730,993
繰延ヘッジ損益	△2,869	741
為替換算調整勘定	16,168	15,971
退職給付に係る調整額	21,393	24,574
その他の包括利益合計	257,518	772,280
包括利益	3,180,819	2,174,816
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,085,076	2,064,136
非支配株主に係る包括利益	95,743	110,679

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,512,150	1,058,676	9,412,922	△244,502	11,739,245
当期変動額					
剰余金の配当			△462,817		△462,817
親会社株主に帰属する当期純利益			2,827,869		2,827,869
自己株式の取得				△27	△27
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,365,052	△27	2,365,025
当期末残高	1,512,150	1,058,676	11,777,974	△244,529	14,104,270

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	716,057	3,331	1,451,035	13,589	△91,971	2,092,041	605,951	14,437,237
当期変動額								
剰余金の配当								△462,817
親会社株主に帰属する当期純利益								2,827,869
自己株式の取得								△27
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	222,514	△2,869	—	16,168	21,393	257,206	75,591	332,798
当期変動額合計	222,514	△2,869	—	16,168	21,393	257,206	75,591	2,697,823
当期末残高	938,571	462	1,451,035	29,758	△70,578	2,349,248	681,543	17,135,060

当連結会計年度(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,512,150	1,058,676	11,777,974	△244,529	14,104,270
当期変動額					
剰余金の配当			△1,146,021		△1,146,021
親会社株主に帰属する当期純利益			1,296,059		1,296,059
自己株式の取得				△2	△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	150,038	△2	150,036
当期末残高	1,512,150	1,058,676	11,928,012	△244,531	14,254,306

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	938,571	462	1,451,035	29,758	△70,578	2,349,248	681,543	17,135,060
当期変動額								
剰余金の配当								△1,146,021
親会社株主に帰属する当期純利益								1,296,059
自己株式の取得								△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	726,791	741	—	15,971	24,574	768,078	81,026	849,103
当期変動額合計	726,791	741	—	15,971	24,574	768,078	81,026	999,139
当期末残高	1,665,362	1,203	1,451,035	45,729	△46,004	3,117,325	762,568	18,134,199

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,350,360	2,243,087
減価償却費	460,053	464,410
のれん償却額	151,503	151,503
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,960	169,449
賞与引当金の増減額(△は減少)	53,778	△28,294
その他の引当金の増減額(△は減少)	△96,426	△11,552
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	73,139	37,794
受取利息及び受取配当金	△94,748	△103,945
支払利息及び手形売却損	150,531	162,237
為替差損益(△は益)	△60,956	△169,465
有形固定資産売却損益(△は益)	△510	△3,797
固定資産除却損	691	1,491
投資有価証券売却損益(△は益)	△242	△18,396
投資有価証券評価損益(△は益)	—	37,395
売上債権の増減額(△は増加)	△92,598	1,134,229
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4,561,458	△685,261
仕入債務の増減額(△は減少)	2,393,736	△1,116,458
未収消費税等の増減額(△は増加)	△105,020	113,758
未払消費税等の増減額(△は減少)	△99,531	287,664
その他の資産の増減額(△は増加)	9,408	△16,445
その他の負債の増減額(△は減少)	90,459	117,814
小計	2,615,209	2,767,217
利息及び配当金の受取額	94,748	103,945
利息の支払額	△128,781	△118,908
手形売却に伴う支払額	△21,952	△29,625
法人税等の支払額	△1,271,364	△1,703,409
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,287,860	1,019,220
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△265,058	△521,175
有形固定資産の売却による収入	510	4,526
無形固定資産の取得による支出	△87,191	△32,978
投資有価証券の取得による支出	△106,345	△38,039
投資有価証券の売却による収入	—	20,666
貸付けによる支出	△500	△980
貸付金の回収による収入	650	435
その他	△42,956	△21,657
投資活動によるキャッシュ・フロー	△500,891	△589,202

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	340,000	1,580,000
長期借入れによる収入	550,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△862,864	△941,172
自己株式の取得による支出	△27	△2
配当金の支払額	△462,557	△1,144,351
非支配株主への配当金の支払額	△20,152	△29,654
リース債務の返済による支出	△9,964	△10,622
財務活動によるキャッシュ・フロー	△465,564	△45,801
現金及び現金同等物に係る換算差額	70,991	180,270
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	392,397	564,488
現金及び現金同等物の期首残高	5,418,768	5,811,165
現金及び現金同等物の期末残高	5,811,165	6,375,653

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社企業集団の事業区分は、商品及び製品の種類・性質及び販売市場の類似性を考慮し、「ステンレス鋼その他金属材料の販売事業」「ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業」「機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業」に区分しております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「ステンレス鋼その他金属材料の販売事業」は、主にステンレス鋼、その他の鉄鋼製品、高合金、チタンの販売をしております。

「ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業」は、主にステンレス鋼製ウェザーカーバー、ステンレス鋼管製品の製造及び販売をしております。

「機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業」は、主に一般産業用機械装置の製造及び販売をしております。また、エンジニアリングサービスを提供しております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理及び手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高または振替高は市場実勢価額に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結 財務諸表 計上額
	ステンレス鋼 その他金属材料の 販売事業	ステンレス鋼 その他金属加 工製品の製造 ・販売事業	機械装置の製 造・販売及び エンジニアリ ング事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	51,887,304	1,387,265	554,871	53,829,440	—	53,829,440
外部顧客への売上高	51,887,304	1,387,265	554,871	53,829,440	—	53,829,440
セグメント間の内部売上高 又は振替高	299,040	153,658	—	452,699	△452,699	—
計	52,186,345	1,540,923	554,871	54,282,138	△452,699	53,829,440
セグメント利益	4,163,702	103,206	5,206	4,272,114	988	4,273,102
セグメント資産	50,115,672	1,246,572	462,037	51,824,281	△892,849	50,931,432
その他の項目						
減価償却費	413,306	47,499	4,609	465,413	△5,360	460,053
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	325,772	29,978	10,452	366,202	—	366,202

(注) 調整額は以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益の調整額は、セグメント間の取引消去であります。
- (2)セグメント資産の調整額は、セグメント間の債権債務消去であります。
- (3)減価償却費の調整額は、セグメント間の未実現利益の消去であります。
- (4)減価償却費には、長期前払費用の償却額を含んでおります。



当連結会計年度(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結 財務諸表 計上額
	ステンレス鋼 その他金属材料の 販売事業	ステンレス鋼 その他金属加 工製品の製造 ・販売事業	機械装置の製 造・販売及び エンジニアリ ング事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	50,182,457	1,413,408	517,536	52,113,401	—	52,113,401
外部顧客への売上高	50,182,457	1,413,408	517,536	52,113,401	—	52,113,401
セグメント間の内部売上高 又は振替高	438,585	170,000	—	608,585	△608,585	—
計	50,621,041	1,583,409	517,536	52,721,986	△608,585	52,113,401
セグメント利益	2,037,057	43,837	4,079	2,084,973	△1,003	2,083,970
セグメント資産	51,048,141	1,294,283	649,521	52,991,945	△1,015,915	51,976,030
その他の項目						
減価償却費	1,420,747	44,066	4,929	469,741	△5,331	464,410
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	679,113	10,127	240	689,480	—	689,480

(注) 調整額は以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益の調整額は、セグメント間の取引消去であります。
- (2)セグメント資産の調整額は、セグメント間の債権債務消去であります。
- (3)減価償却費の調整額は、セグメント間の未実現利益の消去であります。
- (4)減価償却費には、長期前払費用の償却額を含んでおります。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	ステンレス鋼その他金属材料の 販売事業	ステンレス鋼その他金属加工製 品の製造・販売 事業	機械装置の製 造・販売及びエ ンジニアリング 事業	計		
当期償却額	151,503	—	—	151,503	—	151,503
当期末残高	505,009	—	—	505,009	—	505,009

当連結会計年度(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	ステンレス鋼その他金属材料の 販売事業	ステンレス鋼その他金属加工製 品の製造・販売 事業	機械装置の製 造・販売及びエ ンジニアリング 事業	計		
当期償却額	151,503	—	—	151,503	—	151,503
当期末残高	353,506	—	—	353,506	—	353,506

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

1株当たり純資産額並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

前連結会計年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)		当連結会計年度 (自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,493円14銭	1株当たり純資産額	1,576円46銭
1株当たり当期純利益	256円63銭	1株当たり当期純利益	117円62銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
1株当たり当期純利益		1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益	2,827,869千円	親会社株主に帰属する当期純利益	1,296,059千円
普通株主に帰属しない金額	—	普通株主に帰属しない金額	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	2,827,869千円	普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	1,296,059千円
普通株式の期中平均株式数	11,019,444株	普通株式の期中平均株式数	11,019,429株

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (役員の変動)

監査役・執行役員の変動につきましては、本日(令和6年5月14日)付にて開示しております「役員の変動に関するお知らせ」をご確認の程、お願い致します。